

京都滋賀体育学会 第146回大会 プログラム



日時： 2017年3月5日（日）9:30～17:00

場所： 龍谷大学 深草学舎 和顔館 B201 教室

主催： 京都滋賀体育学会

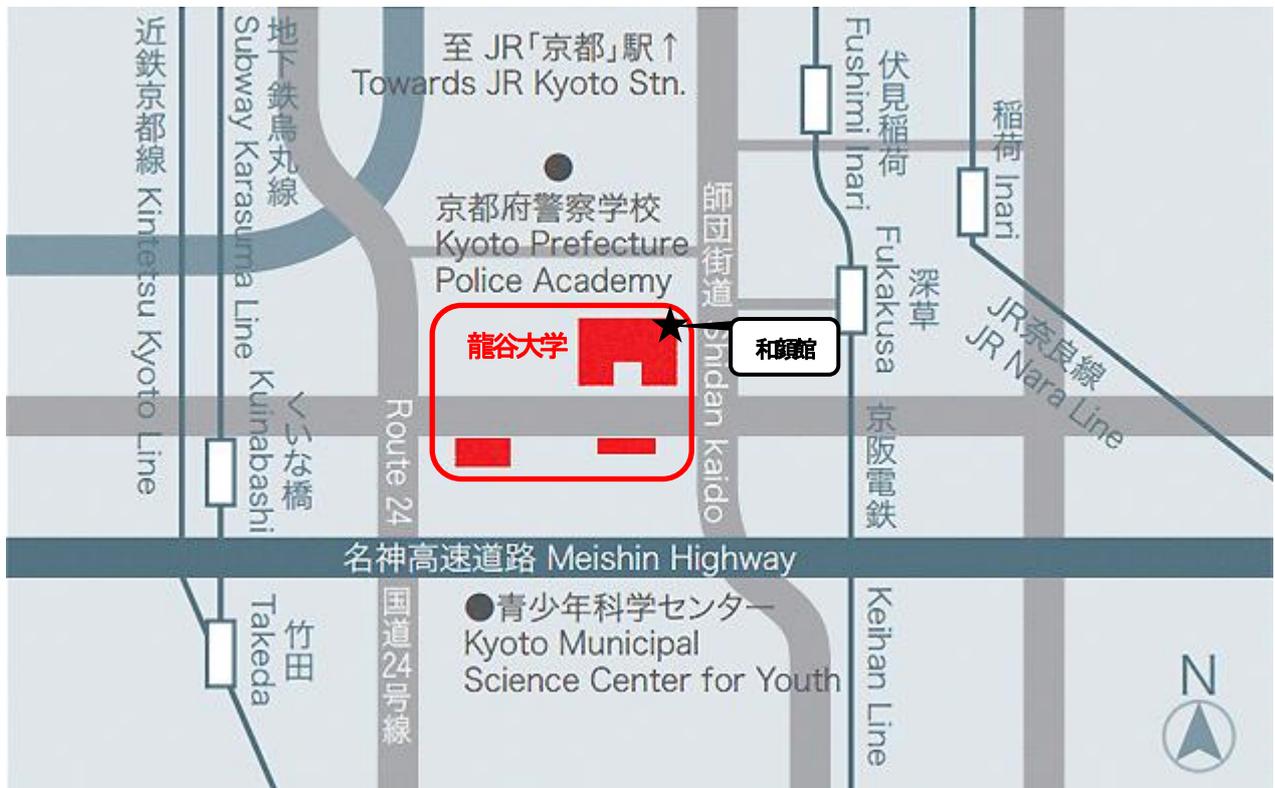
京都滋賀体育学会 第 146 回大会

日時： 2017 年 3 月 5 日（日） 9:30～17:00

場所： 龍谷大学 深草学舎 和顔館 B201 教室
〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町 67

大会日程

9:00 - 9:30	受付	[和顔館 地下 1 階 B201 教室前]
9:30 - 9:40	オープニング	[和顔館 B201 教室]
9:40 - 12:00	一般研究発表	[和顔館 B201 教室]
12:00 - 13:00	昼食	理事会 [和顔館 B202 教室]
13:00 - 15:10	一般研究発表	[和顔館 B201 教室]
15:10 - 15:25	休憩	
15:25 - 16:10	講演	[和顔館 B201 教室]
16:15 - 16:55	総会・奨励賞表彰	[和顔館 B201 教室]
16:55 - 17:00	クロージング	[和顔館 B201 教室]



京阪本線「深草」駅下車，和顔館まで西へ徒歩約 3 分

JR 奈良線「稻荷」駅下車，和顔館まで南西へ徒歩約 8 分

京都市営地下鉄烏丸線「くいな橋」駅下車，和顔館まで東へ徒歩約 15 分

京都市バス南 5 系統京都駅発「警察学校前」または「龍谷大学前」バス停下車，徒歩 1 分

【大会役員】

大会長： 長谷川 裕（龍谷大学）

【大会事務局】

事務局長： 松永 敬子（龍谷大学） お問合せ： kyoto.shiga.146@gmail.com

大会参加費：

会員：無料

非会員：1,000 円（当日会員） 大会受付にてお支払い下さい（事前申込・事前支払不要）

一般発表者へのお知らせ：

- 発表時間は 8 分，質疑応答 4 分（合計 12 分）とします。発表終了 2 分前に 1 鈴，発表終了で 2 鈴，全体終了で 3 鈴を鳴らします。発表は時間厳守でお願い致します。
- プロジェクターを使用する場合
 - 会場の発表受付にて PowerPoint ファイルを，午前の発表セッションは 9 時 15 分まで，午後の発表セッションは 12 時 35 分までに USB メモリ，CD 等で会場の Windows PC(OS: Windows8.1)にコピーして下さい。
 - プレゼンテーションソフトは Microsoft PowerPoint 2013 です。レーザーポインターは大会事務局で準備致します。
 - ファイルネームは、『演題番号+演者名字』でお願い致します。（例：01 松永）
- 発表資料について
 - 簡単なもので結構です。できるだけ 70 部程度のご用意をお願い致します。（事務局でのコピーは致しません。）
 - 各発表セッションの開始 15 分前までに会場の発表受付に資料をご持参下さい。

参加者へのお知らせ：

- 会場には公共交通機関をご利用下さい。学内駐車場のご利用はできません。
- 昼食はご持参いただくか近隣（3分圏内）の飲食店（中華店、喫茶店）をご利用いただけます。（学内食堂・カフェ、学内コンビニ、学外最寄コンビニ（改装中）は開いておりません。）



※受付は「東門」前の和顔館 地下1階 B201 教室の会場入口になります。

【プログラム】

オープニング 9:30～9:40 和顔館 B201 教室

一般研究発表 セッション 1 9:40～10:52 和顔館 B201 教室

座長：上林清孝（同志社大学）

01 400m 走競技選手における足趾骨長と競技パフォーマンスの関連

◎富田大智（立命館大学スポーツ健康科学部），菅唯志（立命館大学スポーツ健康科学部），田中貴大（立命館大学スポーツ健康科学研究科），上野弘聖（立命館大学スポーツ健康科学部），三宅悠斗（立命館大学スポーツ健康科学研究科），大塚光雄（立命館大学スポーツ健康科学部），長野明紀（立命館大学スポーツ健康科学部），伊坂忠夫（立命館大学スポーツ健康科学部）

02 野球競技者における体幹筋の左右非対称性は投打の同側競技者に比較して逆側競技者において抑制される

◎小山田悠希（立命館大学スポーツ健康科学部），菅唯志（立命館大学スポーツ健康科学部），和智道生（立命館大学スポーツ健康科学研究科），御前純（立命館大学スポーツ健康科学研究科），土金諒（立命館大学スポーツ健康科学研究科），堀美幸（摂南大学），樋口貴俊（福岡工業大学），伊坂忠夫（立命館大学スポーツ健康科学部）

03 実践を想定したトス打撃におけるバットスイング動作の解析

◎佐伯紘道（立命館大学スポーツ健康科学部），土金諒（立命館大学大学院スポーツ健康科学研究科），御前純（立命館大学大学院スポーツ健康科学研究科），伊坂忠夫（立命館大学スポーツ健康科学部）

04 小学生の発達段階に応じた疾走能力を決定する要因の検証－発達段階に応じた学習課題の検討－

◎萬玲奈（京都教育大学），小山宏之（京都教育大学）

05 多様な設定条件のハードル走におけるハードリング動作への影響－小学校 6 年生を対象にした新たな指導法の提案－

◎久保理英（京都教育大学大学院），小山宏之（京都教育大学），柴田篤志（京都教育大学）

06 小学校体育科における投能力向上プログラムの開発と効果に関する研究

◎山田淳子（滋賀大学大学院），辻延浩（滋賀大学）

一般研究発表 セッション 2 11:00～12:00 和顔館 B201 教室

座長：大西孝之（龍谷大学）

07 体育授業において学びを深めるための ICT 活用方法の検討と活用マニュアルの作成－iPad の活用に着目して－

◎萩原美帆（京都教育大学），中比呂志（京都教育大学）

08 ビデオを活用した教育実習授業リフレクションシステムの開発

◎道満晶子（京都教育大学），中比呂志（京都教育大学）

- 09 小学校から高等学校における安全教育の系統的指導内容の検討ー生活安全領域に着目してー
 ◎新津香織（京都教育大学），中比呂志（京都教育大学）
- 10 民間委託方式を導入した学校運動部活動の現状と課題
 ◎奥田直希（京都教育大学），中比呂志（京都教育大学）
- 11 高等学校体育授業における観点別評価の重要性と運用および総括方法について
 ○富永寛隆（滋賀県立八幡商業高等学校），芝崎学（奈良女子大学）

昼食 12:00～13:00 [理事会] 和顔館 B202 教室

一般研究発表 セッション 3 13:00～14:00 和顔館 B201 教室

座長：満石 寿（京都学園大学）

- 12 運動指導者は「見立てのズレ」をどのように指導に役立てるのかーメディカルフィットネスクラブへのフィールドワークを通じてー
 ◎古田翔一（びわこ成蹊スポーツ大学大学院），豊田則成（びわこ成蹊スポーツ大学）
- 13 スポーツ少年団指導者の指導観の形成過程に関する研究ーM-GTA を用いた質的アプローチー
 ◎藤村壮（びわこ成蹊スポーツ大学大学院），豊田則成（びわこ成蹊スポーツ大学）
- 14 チームマネジメントによる妬み緩和条件の検討
 ◎荒木貴仁（立命館大学スポーツ健康科学研究科），山浦一保（立命館大学スポーツ健康科学部）
- 15 女性スポーツ指導者登用促進のための社会心理的要因の検討ーサッカー指導者の指導意識とジェンダー意識に着目してー
 ○佐藤馨（びわこ成蹊スポーツ大学），望月聡（びわこ成蹊スポーツ大学）
- 16 ことばとうごきの関係ー言語的な動作指示の違いがジャンプのパフォーマンスに及ぼす影響ー
 ◎北尾浩和（京都きづ川病院，京都工芸繊維大学大学院），来田宣幸（京都工芸繊維大学），中本隆幸（京都きづ川病院），深田智（京都工芸繊維大学），小島隆次（滋賀医科大学），萩原広道（京都大学大学院），山田勝真（蘇生会総合病院），野村照夫（京都工芸繊維大学）

一般研究発表 セッション 4 14:10～15:10 和顔館 B201 教室

座長：河合美香（龍谷大学）

- 17 水平面上における様々な方向への外乱に対する姿勢制御
 ◎久保陽（京都大学人間・環境学研究科），岡田晃（京都大学総合人間学部），神崎素樹（京都大学人間・環境学研究科）
- 18 手掌筋厚と全身筋量の関連ー健常若年者を対象としたパイロット研究ー
 ◎森本晃央（立命館大学スポーツ健康科学部），菅唯志（立命館大学スポーツ健康科学部），鳥取伸彬（立命館大学スポーツ健康科学研究科），和智道生（立命館大学スポーツ健康科学研究科），御前純（立命館大学スポーツ健康科学研究科），土金諒（立命館大学スポーツ健康科学研究科）

館大学スポーツ健康科学研究科), 小山田悠希 (立命館大学スポーツ健康科学部), 伊坂忠夫 (立命館大学スポーツ健康科学部)

19 中学生の体の柔軟性および体の痛みの自覚症状とスポーツ経験の長さ

◎馬場雅貴 (滋賀県立大学), 宮本光司 (滋賀県立大学), 肥田嘉文 (滋賀県立大学), 増田清敬 (滋賀県立大学), 寄本明 (京都女子大学)

20 学年別による女子大学生の身体活動量評価—2年生と4年生の比較—

◎小熊紗代子 (大阪国際大学人間科学部), 喜多野宣子 (大阪国際大学人間科学部), 小森康加 (大阪国際大学人間科学部)

21 バスケットボールのボールを保持する場面における個人技術の利用実態について—日本, 中国, アメリカにおける3国間の比較—

◎張東超 (立命館大学スポーツ健康科学研究科), 岡本直輝 (立命館大学スポーツ健康科学研究科)

◎…若手研究奨励賞対象

休憩 15:10~15:25

講演 15:25~16:10 和顔館 B201 教室

演題: 「生活習慣病・うつ病予防のためのラジオ体操第三の役割」
井上辰樹 氏 (龍谷大学 社会学部 教授)

京都滋賀体育学会総会・奨励賞表彰 16:15~16:55 和顔館 B201 教室

クロージング 16:55~17:00 和顔館 B201 教室

京都滋賀体育学会 第146回大会 実行委員会

大会長 : 長谷川 裕
事務局長: 松永 敬子
実行委員: 井上 辰樹
大西 孝之
河合 美香
久保 和之
佐々木 浩雄
松畑 尚子
村田 健三郎
渡辺 英児

(以上, 龍谷大学)